

食品ロスが引き起こす問題



環境問題

水分の多い食品は、廃棄の際に
運搬や焼却で余分なCO₂を排出

食料生産により
多量のエネルギーを消費

市町村におけるごみ処理経費

2兆1,519億円 (令和4年度)
(平成25年度比+3,012億円(+16%))

1人当たりの経費 = **17,200円/年**
(平成25年度比+2,600円(+18%))

食料問題

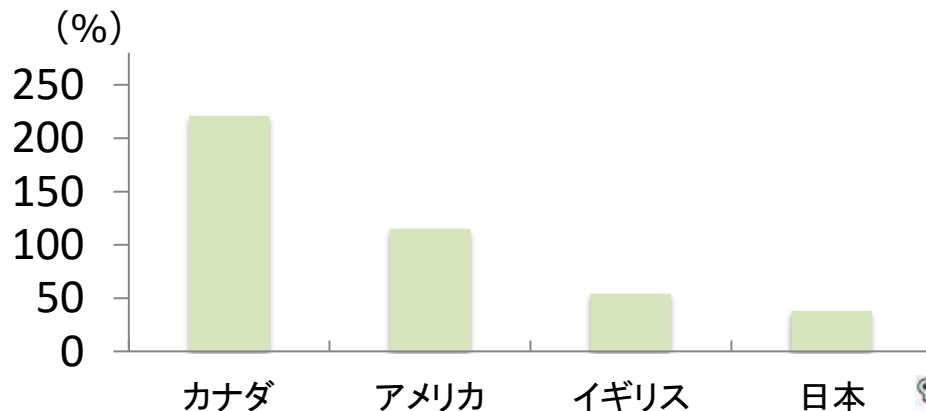
世界の約9人に1人が栄養不足
(約7.4億人)



世界人口
国連推計
80億人
(2022)
↓
97億人
(2050)

日本の摂取カロリーから見た
食料自給率は

38% (令和4年度)
(先進国では最低水準)



日本の食品ロスの状況（令和4年度推計値）



日本の「食品ロス量」

約472万トン



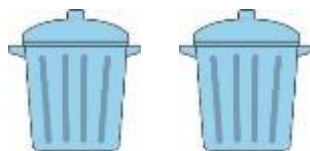
事業系

約236万トン



家庭系

約236万トン



国民1人当たり食品ロス量

1日 約103g

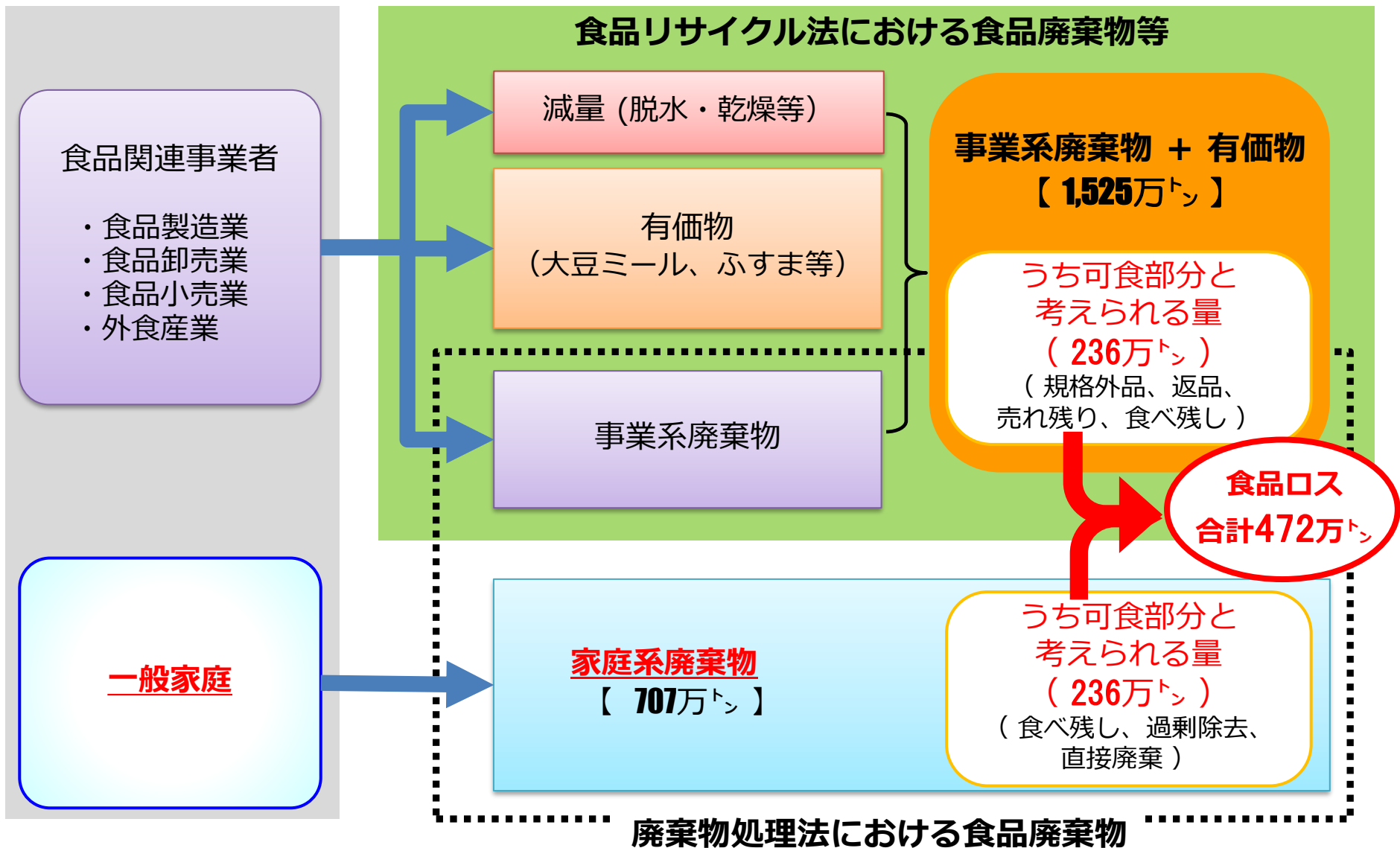
※おにぎり約1個のご飯の量(約110g)に近い量

年間 約38kg



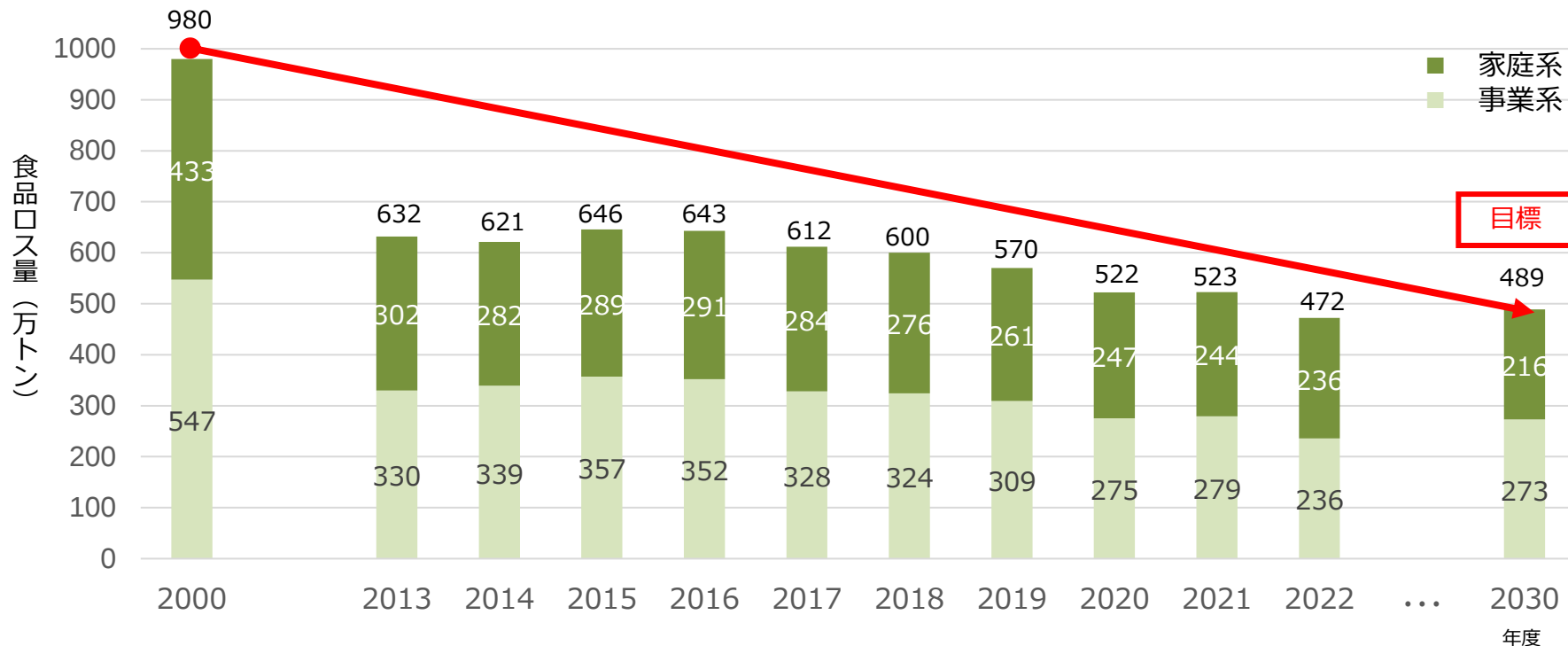
資料：総務省人口推計(2022年10月1日)

食品ロスの発生量（令和4年度推計）



食品ロス量の推移と削減目標

- ✓ 国では2030年度までに、2000年度と比べ、家庭系食品ロス量、事業系食品ロス量いずれも半減できるよう取組を推進しています。



年度	2000		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	(/2000)	2030	(/2000)
家庭系	433		302	282	289	291	284	276	261	247	244	236	(▲45%)	216	(▲50%)
事業系	547		330	339	357	352	328	324	309	275	279	236	(▲56%)	273	(▲50%)
合計	980		632	621	646	643	612	600	570	522	523	472	(▲51%)	489	(▲50%)

(農林水産省及び環境省 推計) (単位 万トン)

※端数処理により合計と内訳の計が一致しないことがあります。

()内の数字は、2000年度と比較した減少率

資料：消費者庁「食品ロス削減関係参考資料」

啓発資材の提供・てまえどり【消費者への啓発】

- ✓ すぐ食べる場合に商品棚の手前にある商品を選ぶ「**てまえどり**」は、食品ロス削減の効果が期待できます。
- ✓ 小売事業者と消費者が連動した食品ロスの削減に向けた取組を後押しするため、食品小売事業者に対して、店舗にて、食品ロス削減のための啓発活動を行うことを呼びかけ
- ✓ 毎年10月の食品ロス削減月間に、普及啓発資材等を活用して消費者への啓発活動を実施する小売事業者及び外食事業者、事業者へ食品ロス削減の普及啓発を呼びかける地方自治体を募集し、公表
(令和5年度実績は、109事業者及び84自治体)
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/keihatsu/2023.html

【啓発資材例】



(帯POP)



(どなたでもダウンロード可能です)



【活用例】



・コンビニエンスストア



飲食店等での「食べきり」「持ち帰り」の促進【消費者への啓発】

外食時のおいしく「食べきり」ガイド

(令和元年5月 消費者庁・農林水産省・環境省)

外食時の「食べきり」促進に向けて、
食べ手（消費者）と作り手（飲食店）
双方の理解や実践を更に進めるために、
消費者、飲食店それぞれの留意事項を
整理し、普及啓発。

3010運動で食べきりを促進していきましょう

宴会などでは乾杯後の“30分”とお開き前の“10分”は、席を立たずに
料理を楽しむことにより、食べきりを実践しましょう。

乾杯後とお開き前の時間は、地域特性を踏ま
えて工夫され、各自治体の運動として展開。

〈食べきり運動の自治体例〉

- 長野県松本市 **3010** 運動 (30分・10分)
2011年開始。3010運動発祥の地
- 富山県 **3015** 運動 (30分・15分)
富山県の最高峰立山黒部横谷3015メートルにちなんだ運動
- 栃木県 **15** (いちご) 運動 (15分・15分)
栃木県特産の「いちご」にちなんだ運動
- 千葉県君津市 **328** (みつば) 運動 (32分・8分)
君津市の花「ミツバツツジ」にちなんだ運動

3010運動の進め方

注文の際、
適量を注文しましょう。

乾杯後30分は、
席を立たず、料理を楽しみ
ましょう。

お開き前10分は、
自分の席に戻って、再度、
料理を楽しみましょう。

飲食店等の食品ロス削減のための好事例集

(令和元年10月 農林水産省・全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会)

飲食店等における食品ロス削減の事例の横展開

〈例〉元気寿司株式会社

回転レーン上の皿を敬遠する顧客が増えている
(大半注文品) ことから、注文を受けた皿を直接客席
に届ける3段重ねの高速レーンを設置した店舗に変更。



New ドギーバッグアイデアコンテスト

(令和2年10月 環境省・農林水産省・消費者庁・ドギーバッグ普及委員会)

食べ残しを持ち帰る行為のネーミング
として、**mottECO (モッテコ)** を選定。



「もっとエコ」
「持って帰ろう」
の意味が込められています

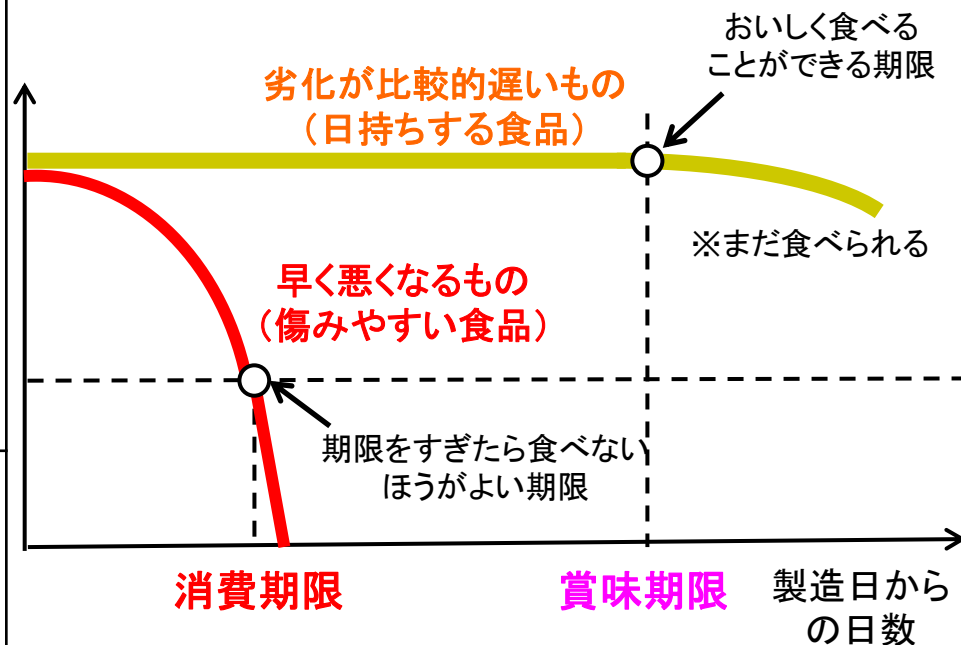


☆ 誰でもできる食品ロス削減～お買い物・消費編～

✓ 消費期限・賞味期限を正しく理解しましょう。

	意味	表示がされている食品の例
賞味期限	<u>おいしく食べることができる期限 (best-before)</u> 定められた方法により保存した場合に、期待される全ての品質の保持が十分に可能であると認められる期限。ただし、当該期限を超えた場合でも、これらの品質が保持されていることがある。	菓子、カップめん、缶詰 
消費期限	<u>期限を過ぎたら食べない方がよい期限 (use-by date)</u> 定められた方法により保存した場合、腐敗、変敗その他の品質(状態)の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限。	弁当、サンドイッチ、惣菜 

＜消費期限と賞味期限のイメージ＞



☆ 誰でもできる食品ロス削減～お料理編～

✓ 食材を上手に使い切りましょう。

クックパッド「消費者庁のキッチン」

<http://cookpad.com/kitchen/10421939>

リメイクレシピや使い切りレシピなどを紹介



レシピコンテスト ～食べきりげんまんプロジェクト
九都県市廃棄物問題検討委員会

<http://cookpad.com/pr/contest/index/523>



食べきりげんまん大賞



残った具材をちくわではさみ揚げ

by 水紀しゃん さん

冷蔵庫に中途半端に残ったもの、捨てちゃう部分をちくわに挟んで揚げちゃいました。ビールのおつまみにあいます。

★ 受賞 ★
おめでとうございます！

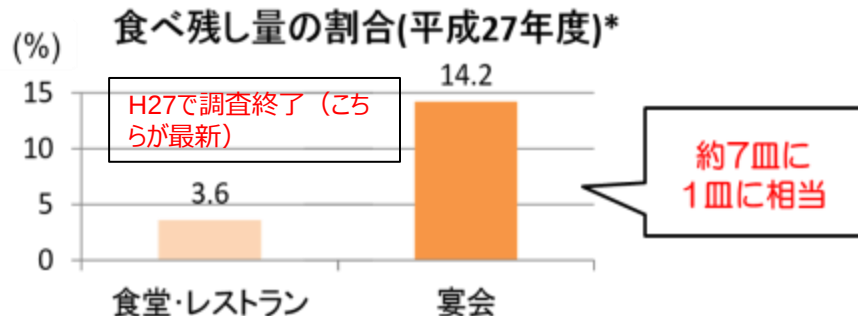
→ レシピはこちら



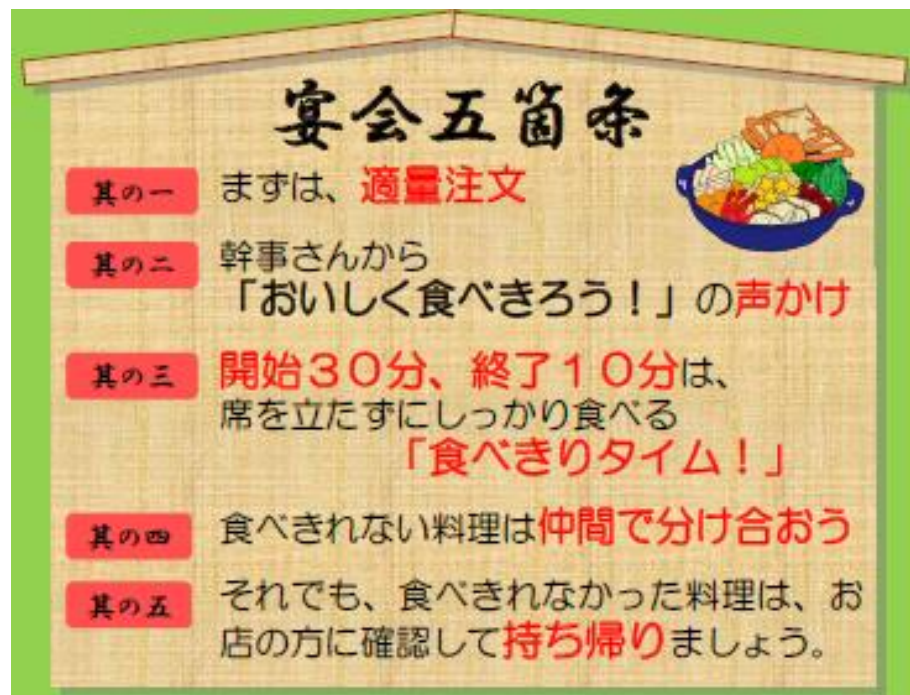
☆ 誰でもできる食品ロス削減～宴会編～

宴会での食べ残しを減らし、気持ちよくお開きしましょう。

- ✓ 外食産業は食品ロスの発生量が多く、特に宴会の食べ残しは食品提供量の14.2%（7皿のうち1皿が廃棄されていることに相当）。
- ✓ 地方自治体の全国ネットワーク活動の一環として、平成28年12月から1月の忘新年会シーズンに、宴会時の食べ残しをなくすため「宴会五箇条」などの普及を実施。



*出典：農林水産省平成27年度食品ロス統計調査報告（外食調査）



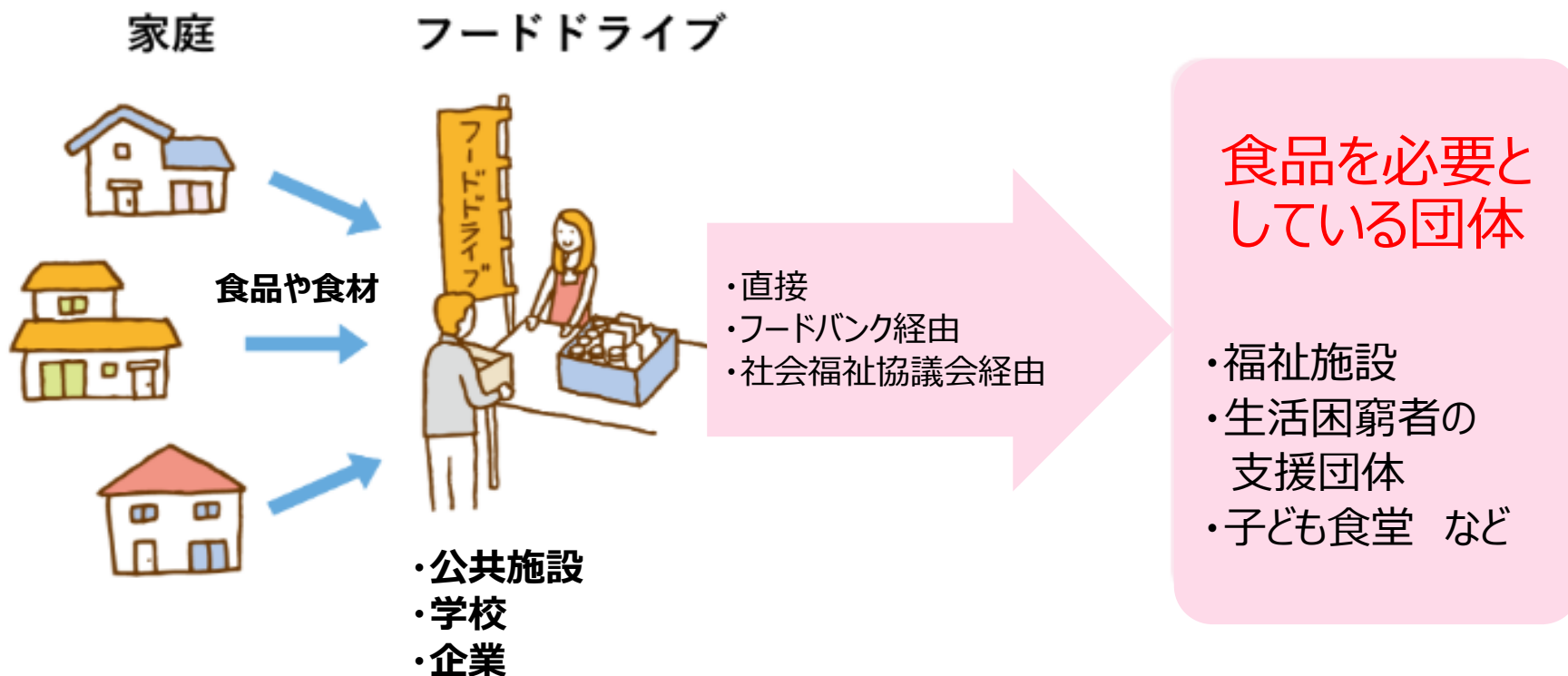
外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン
紹介サイト↓

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/170516.html



☆誰でも出来る食品ロス削減～フードドライブへの寄付～

- ✓ フードドライブとは、家庭で余っている食品を回収拠点（スーパーや自治体など）やイベントに持ち寄り、地域の福祉施設や子ども食堂、生活困窮者支援団体などに寄付する活動です。
- ✓ 食品ロスの削減に貢献するお近くのフードドライブの取組に、ぜひご参加してみてください。



☆ 食品ロス削減に取り組む意思表示「ろすのん」

食品ロス削減に取り組む団体・企業を応援しよう。

食品ロス削減国民運動シンボルマーク「ろすのん」



食品ロス削減に取り組む団体・企業の皆様は、簡単な申請だけでご利用いただけます。
(無料です)

「ろすのん」の説明や様式はこちら：

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227.html

利用件数:1,469件(令和6年3月末現在)
自治体、NPO法人、食品製造業・卸・小売・外食など
様々な団体・事業者で利用。



販促物で



食堂で



商品で



イベントで



レストランで



宅配車で



食品ロス削減の推進に関する関係省庁の体制・取組

「食品ロスの削減の推進に関する法律」が成立したことを踏まえ、政府として、食品ロス削減に関連する施策の一層の推進に向けて、食品ロス削減推進会議を設置・開催しています。

